中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.6

名前

得点 ／22

1. 鎌倉幕府において、将軍から領地の所有権を認められるなどの恩恵を何という？
2. 鎌倉時代、公領を所有し、朝廷に仕えて政治や文化を担った特権階級の人々を何という？
3. 将軍が御家人に土地の保証や新しい領地の支給を行うことを総称して何という？
4. 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
5. 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
6. 源頼朝の弟として、壇ノ浦の戦いで平氏を打ち破る中心的な役割を果たした人物は誰？
7. 13世紀初めにチンギス・ハンがモンゴル高原を中心に建て、後にフビライ・ハンが国号を元と改めた帝国を何という？
8. 鎌倉幕府の御家人が、軍役として警備を担当した、朝廷のある都はどこ？
9. イタリア出身の旅行家で、フビライ・ハンに仕え、日本を『黄金の国ジパング』としてヨーロッパに紹介したのは誰？
10. 鎌倉時代に新しい仏教の一派である「時宗」を開き、布教活動を行った僧侶を何という？
11. 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
12. 元を訪れ、その見聞を記録として残したイタリアの商人は誰？
13. 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
14. 源頼朝の妻で、承久の乱のとき御家人たちに団結を訴えたと伝えられる人物は誰？
15. 一遍が踊り念仏を通して信仰を広めた、浄土信仰の中心となる仏を何という？
16. 13世紀に国号を元と定め、二度にわたり日本へ侵攻を企てたモンゴル帝国の皇帝は誰？
17. 元寇に備えて博多湾岸に築かれた「石築地」の別名を何という？
18. 鎌倉時代の武士の間で広く行われていた、親の領地を子や女子などに分けて相続させる仕組みを何という？
19. 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
20. 鎌倉幕府が、地方の軍事や警察、徴税を行うために設置した役職は守護と何か？
21. 鎌倉時代に、踊り念仏を広めて時宗を開いた僧侶は誰？
22. 1221年に幕府打倒を計画し、承久の乱を起こした上皇は誰？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.6 鎌倉時代

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	御恩とは、将軍が御家人に対して行う経済的・地位的な保護のことです。	御恩	□
2	貴族は、朝廷の官職に就くことで権力を持ち、経済基盤として荘園を経営していました。	貴族	□
3	「御恩」とは、将軍が御家人に対して本領の安堵（土地の支配権を認めること）や、新しい領地の供与を行うことです。	御恩	□
4	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「十字軍」と呼ばれます。	十字軍	□
5	臨済宗は、栄西が中国（宋）から日本に伝えた禅宗です。	臨済宗	□
6	源義経は、一ノ谷の戦いや屋島の戦いなど、数々の戦いで創意工夫を凝らした戦術を用いて平氏を追い詰めました。	源義経	□
7	このモンゴル帝国は、東西の交通路を整備し、シルクロードを通じた交流を活発化させました。	モンゴル帝国	□
8	御家人の重要な軍役の一つに、京都の警備を担う「京都大番役」があります。	京都	□
9	マルコ・ポーロはベネチアの商人・旅行家で、元のフビライ・ハンに長く仕えました。	マルコ・ポーロ	□
10	一遍は浄土教の一派である時宗を開きました。	一遍	□
11	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。	防塁	□
12	マルコ・ポーロは父親らと共にヴェネツィアを出発し、数年かけてモンゴル帝国の都である大都に到着しました。	マルコ・ポーロ	□
13	他力本願は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。	他力本願	□
14		北条政子	□
15	阿弥陀仏は、無限の寿命を持ち、すべての生き物を救う仏と信じられていました。	阿弥陀仏	□
16	第5代皇帝フビライ・ハーンは国号を「元」と改め、大都（現在の北京）を拠点に東アジアの覇権を握ろうとしました。	フビライ	□
17	防塁（石築地）は、博多湾岸に長さ約20kmにわたって築かれた石の壁です。	防塁	□
18	親が持つ領地を、男子だけでなく女子にも分けて相続させるのが一般的なルールでした。	分割相続	□
19	東大寺南大門に配置された金剛力士像は、運慶と快慶らの工房が分担して短期間で完成させました。	金剛力士像	□
20	守護は各国の軍事指揮や治安維持を行い、地頭は荘園や公領の管理、年貢の徴収を行いました。	地頭	□
21	一遍は全国を旅しながら、念仏を唱えて踊る「踊り念仏」を行うことで、阿弥陀仏の教えを広めました。	一遍	□
22	後鳥羽上皇は、自らを支持する武士たちを集めて幕府軍への反撃を試みました。	後鳥羽上皇	□

言えなかった用語ノート